

2021 年度事業計画（案）

磨き 輝き 集うまち 燕

【行動方針】

1. 観光イベント「つばめ桜まつり」「酒呑童子行列」を通じた燕の魅力発信
2. 燕市産業史料館を拠点とした産業観光の強化
3. 通水 100 年を迎える大河津分水並びに国上山の自然を活用した観光資源の磨き上げ
4. タイムリーな情報発信と管理システムの強化

1. 観光イベント開催事業

11,345,000 円

（1）つばめ桜まつり

（事業費 8,400,000 円）

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年 11 月 8 日の第 1 回実行委員会にて、メインイベントである「分水おいらん道中」中止と、安全安心を第一に、規模分散・縮小させて実施する「さくらフェス」を中心とした、「2021 つばめ桜まつり」の開催を決定しました。

「春は桜で燕を結び、地域で楽しみ、地域でつくる様々なイベントやPR活動をとおり、燕の良さを広く伝え、受け継ぐ」という事業目的のもと、また、2022 年大河津分水通水 100 年の節目に向けた取組として、道中PR動画配信、パネルの設置、ノベルティ作成などを行い、次年度開催に向けて機運醸成を図ります。

【2021 つばめ桜まつり】 4月 5日（月）～18日（日）

・夜桜ライトアップ 大河津分水桜並木・JR 分水駅・中ノ口川左岸

【さくらフェス】 4月10日（土）吉田ふれあい広場

4月11日（日）燕市交通公園&こどもの森

4月18日（日）大河津分水さくら公園

・各さくらフェス会場にて、大河津分水通水 100 周年告知 PR に協力

<中止> 【第 78 回分水おいらん道中】

（2）酒呑童子行列

（事業費 2,945,000 円）

「郷土に残る魅力的な鬼の伝説を基に、国上山周辺の観光資源を、地域の力でつくり楽しむイベントやPR活動をとおり、広く市内外に情報発信すると共に、域内消費を目指す」という事業目的のもと、安全安心を第一に、市内 2 ヶ所・2 日間に規模を分散・縮小させて実施する「おにフェス」と道の駅国上を会場にメインイベントの「酒呑童子行列」を開催します。

また、全国各地の妖怪たちと、様々な形態で連携し、情報発信のさらなる向上に努めます。

【おにフェス】	9月11日（土）吉田ふれあい広場
	9月12日（日）燕市交通公園&こどもの森
【第17回酒呑童子行列】	9月26日（日）道の駅国上

2. 受託事業	15,738,440円
----------------	--------------------

(1) つばめ産業観光推進事業	(事業費：8,832,920円)
-----------------	------------------

2020年より引き続き3名の観光ナビゲータを配置します。

コロナ禍の影響で修学旅行の受入れの増加にあわせ、県内外の修学旅行の受入窓口としてオペレーションを行い、本市への立寄り提案を強化するとともに、大河津分水が2022年通水100年を迎えることから、燕市産業史料館とあわせて大河津資料館などへの送客につなげ、川が育んだ産業の歴史を学べる提案も行います。

また、史料館窓口での観光案内業務、SNS等による積極的な情報発信や、隣県に対し修学旅行誘致など、さらなる入込客数の増加とリピーターの拡大に努めます。

(2) つばめ情報発信戦略事業	(事業費：528,080円)
-----------------	----------------

現在のウェブサイト内のページの新規作成・更新・修正を行い、各種受入れフォームの充実化をはかり、様々なツールを活用してのタイムリーな情報発信に努めます。

なお、引き続き情報漏えいを防ぐために、システムの管理体制強化も行います。

(3) 燕市産業史料館企画運営事業	(事業費：6,377,440円)
-------------------	------------------

2019年度より燕市産業史料館内に当協会事務所を移転し、産業観光の拠点として位置付け、企画展の運営および入館者対応、観光案内業務などを行ってきましたが、さらなる、産業史料館の入館者増を目指し、企画展の充実を図ります。また、ポストコロナ時代を見据え、情報発信をはじめとした活動を通して、地域の経済活動へ貢献できる博物館のあり方を模索し、収蔵資料の活用を行います。

【企画展】

・デザイン「フレーム」展	4月2日（金）～	5月16日（日）
・世界に翔く燕展	6月4日（金）～	7月18日（日）
・小林工業株式会社展	8月6日（金）～	9月20日（月・祝）
・松浦靖 世界のスプーン展 第7章	10月1日（金）～	11月14日（日）
・キャディスプーン展	12月3日（金）～	1月16日（日）
・水燕鋸工会 作品展	2月4日（金）～	3月21日（月・祝）

3. 観光プロモーション事業

1,528,000円

このコロナ禍での身近な観光として、県内への魅力・情報発信をおこないます。
また、社会状況をみながら、県外・海外との交流の再開に臨機応変に対応できるよう、有効と思われる各種媒体を利用した宣伝・広報活動を継続します。

4. 観光資源活用事業

646,000円

引き続き、観光資源の支援を実施します。

- ・地域の歴史ある伝統行事「萬燈」や「吉田天満宮」の広報ポスター制作の支援
- ・新潟県指定天然記念物「八王寺の大白藤」の藤まつり開催に伴う支援
- ・国上山良寛史跡ボランティアガイド「はちの子会」への周遊ガイド実施依頼
- ・「里山花とみどりの会」への年度5回の国上山エコトレッキングツアーガイド実施依頼
- ・国上山山開き 2022年3月20日（日）予定

5. 燕市観光協会運営費

30,120,560円

燕市産業史料館施設管理との連携を密にするために、導入するスケジューラーを活用し、日々の情報共有を図ります。

また来訪者への多様な対応が求められる中で、産業史料館施設管理者であり各種イベント共催の燕市や各種団体・企業と連携を図り、危機管理マニュアルやBCPなどの作成に取り組みます。あわせ、各業務の効率化・職員の健康管理など職場環境の改善に励みながら、一層の経費削減を行います。

【参考】 協会が連携している団体組織等

1. 燕・弥彦広域観光連携会議（燕市・弥彦村）
2. 県央地域観光振興会議（県振興局・JR・周辺市町村・経営大学）
3. 大学と地域の協働による観光活性化モデル事業協議会（県振興局・周辺市町村・経営大学）
4. 新潟県MICE推進連絡会議（新潟県他）
5. 中越文化・観光産業支援機構（長岡市他）
6. JTB関東交流文化誘致協議会（JTB関東他）
7. 東北観光推進機構（東北6県・JR他）
8. 燕市スポーツ協会評議員（燕市スポーツ協会・燕市他）
9. 新潟県立吉田高等学校サポート協議会（燕市他）

収支予算書（案）

2021年 4月 1日 から2022年 3月 31日 まで

（単位：円）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
①会費収入			
会費収入	550,000	560,000	△ 10,000
②事業収入			
事業収入	17,107,000	16,416,000	691,000
参加費収入	40,000	0	40,000
グッズ収入	250,000	300,000	△ 50,000
広告料（協賛金）収入	1,400,000	1,000,000	400,000
協力金収入	0	0	0
出店料収入	0	0	0
事業収入計	18,797,000	17,716,000	1,081,000
③補助金等収入			
補助金収入（地）	39,930,000	44,548,000	△ 4,618,000
④負担金収入			
負担金収入	0	0	0
⑤寄付金収入			
募金収入	0	0	0
⑥雑収入			
受取利息収入	1,000	1,000	0
雑収入	100,000	100,000	0
雑収入計	101,000	101,000	0
事業活動収入計	59,378,000	62,925,000	△ 3,547,000
2. 事業活動支出			
①事業費支出			
設営費支出	3,523,912	2,105,000	1,418,912
修繕費支出	500,000	500,000	0
行事費支出	3,147,000	1,349,000	1,798,000
宣伝費支出	2,895,000	2,015,000	880,000
報償費支出	160,000	310,000	△ 150,000
給料手当支出	9,391,000	9,632,259	△ 241,259
福利厚生費支出	1,935,000	1,961,931	△ 26,931
旅費交通費支出	400,000	200,000	200,000
通信運搬費支出	694,400	502,000	192,400
消耗什器備品費支出	0	0	0
消耗品費支出	764,600	487,810	276,790
印刷製本費支出	2,801,000	1,750,000	1,051,000
光熱水料費支出	50,000	30,000	20,000
租税公課支出	0	0	0
委託費支出	1,776,000	3,194,000	△ 1,418,000
保険料費支出	662,000	412,000	250,000
食糧費支出	80,000	50,000	30,000

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
会議費支出	30,000	25,000	5,000
手数料支出	421,440	455,220	△ 33,780
雑支出	26,088	7,500	18,588
返納見込支出	0	6,870,000	△ 6,870,000
事業費支出計	29,257,440	31,856,720	△ 2,599,280
②管理費支出			
給料手当支出	19,505,000	19,885,326	△ 380,326
福利厚生費支出	3,789,000	3,596,831	192,169
会議費支出	0	10,000	△ 10,000
交際費支出	20,000	20,000	0
旅費交通費支出	90,000	90,000	0
通信運搬費支出	610,000	680,000	△ 70,000
消耗什器備品費支出	50,000	50,000	0
消耗品費支出	610,000	615,000	△ 5,000
燃料費支出	196,640	200,000	△ 3,360
賃借料支出	2,157,000	2,887,000	△ 730,000
減価償却費支出	740,000	560,000	180,000
保険料支出	300,000	400,000	△ 100,000
諸謝金支出	5,752	10,000	△ 4,248
租税公課支出	915,168	870,123	45,045
負担金支出	647,000	647,000	0
手数料支出	370,000	470,000	△ 100,000
委託費支出	50,000	0	50,000
雑費	65,000	77,000	△ 12,000
管理費支出計	30,120,560	31,068,280	△ 947,720
事業活動支出計	59,378,000	62,925,000	△ 3,547,000
事業活動収支差額	0	0	0
Ⅱ 投資活動収支の部			0
1. 投資活動収入			0
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ 財務活動収支の部			0
1. 財務活動収入			0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
他会計振替	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0